

平成25年度決算に係る

定期監査  
調書  
決算審査

平成26年8月

文化観光局交流推進課

〔組織改正に伴い業務を引き継いだ機関〕  
文化観光スポーツ局交流推進課

1	前年度指商事項案に対する措置等	1頁
	(1) 指商事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指商事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	1頁
5	役付職員の調べ	1頁
6	主な事業に関する調べ	2頁
7	決算調書（総括表）	7頁
8	事業別実施状況調べ	8頁
9	予備費の充用調べ	10頁
10	繰越関係調べ	10頁
	(1) 繰越費途次繰越調べ	
	(2) 繰越用竹費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証照取扱い調べ	10頁
12	収入事務処理状況調べ	11頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱い状況	
13	税外収入未済額調べ	12頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	12頁
15	税外収入不納欠額調べ	12頁
16	債務負担行為の状況調べ	12頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	13頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	20頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	20頁
19	財産に関する調べ	20頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	

(4) 債権	
20 財産の貸付及び使用許可調べ	22頁
(1) 土地及び建物	
(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21 借受不動産詳細調べ	22頁
22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	22頁
(1) 職員住宅	
(2) 職員駐車場	
23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	22頁
24 寄附物件の受納状況調べ	22頁
25 備品の処分状況調べ	22頁
26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	22頁
27 貸付金等状況調べ	22頁
(1) 総括表	
(2) 償還状況	
○ 意見、要望等	23頁

注 個別調査事項（共通表式以外の個別調査様式に示されている事項）がある場合は、「○意見、要望等」の前に、その個別調査事項を記載すること。

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

指 摘 事 項	措 置 て ん 末
(文書指摘) 河北省との交流について 中国河北省との友好提携（1986年6月～）においてはその目的が希薄になっている。理念やイメージが先行している感が否めない。地に足の付いた目的意識をしっかりとった国際交流を行うべきであり、中国河北省との交流事業のあり方について検討すべきである。	国際感覚の涵養と国際理解の推進に加えて、河北省の地理的・文化的特徴を活かした環境分野での協力や文化・スポーツ交流等、目的をより明確にしながら交流を進めていく。 ・河北省の要請により、環境分野（植樹・大気）の連携を協議（平成26年5月） ・鳥取県の要請により、全国障がい者芸術・文化祭に河北省から舞台発表者が参加予定（平成26年11月）

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
交流推進課	韓国交流担当	(1) 国際交流の推進に関すること (2) 国内交流の推進に関すること (3) 外国青年の招致に関すること (4) 旅券の発給に関すること
	東アジア交流担当	
	ロシア交流担当	
	交流支援担当	
	旅券担当	

4 職員の定員、現員調べ

種 別	事務職員		技術職員		現業職員		合 計		備 考
	26.4.1 現 在	25.4.1 現 在	26.4.1 現 在	25.4.1 現 在	26.4.1 現 在	25.4.1 現 在	26.4.1 現 在	25.4.1 現 在	
定 員	16	16					16	16	
現 員	(0) 17	(1) 17	( )	( )	( )	( )	(0) 17	(1) 17	H25休職1
過不足(Δ)	1	1					1	1	H25休職代替 H26介護休暇代替
臨 時 職 員	0	0					0	0	
非 常 勤 職 員	12	12					12	12	国際交流員12

5 役付職員の調べ

(平成26年8月1日現在)

職 名	氏 名	在 職 期 間	備 考
課 長	門脇 誠司	年 月 3 1	
課長補佐	高務 裕子	2 4	
課長補佐	山下 大治	2 7	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>第18回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット参加事業</p> <p>決算額 1,214千円 (財源内訳) 一般財源 1,214千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で、県外で、国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 本県の友好交流先である韓国江原道、中国吉林省、ロシア沿海地方、モンゴル中央県及び鳥取県の首長が一堂に会する「北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミット」が沿海地方で開催され、北東アジア地域の共同発展・繁栄について議論を行った。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>(1) 時期 平成25年10月30日(水)</p> <p>(2) 場所 極東連邦大学キャンパス(ウラジオストク市)</p> <p>(3) 出席者 鳥取県 平井伸治知事 沿海地方 ミクルシェフスキー・ウラジーミル知事 吉林省 巴音朝魯(バーインジャオル) 省長 中央県 ドルジ・バヤルバト知事 江原道 金尚杓(キム・サンピョ) 副知事</p> <p>(4) テーマ 北東アジア地域間の経済・文化の相互協力ネットワークにおける観光発展の新しい見通し</p> <p>(5) 関連事業(サミット本会議と同時開催) ・北東アジア地方政府環境保護機関実務者協議会、北東アジア経済協議会、北東アジア美術作品展示会 ・北東アジアマスコミ代表者会議(民間:新日本海新聞社)</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 サミット開催に併せて、鳥取大学医学部付属病院と極東連邦大学医療センターとの医療・学術分野の交流の覚書締結を支援する等、交流分野の拡充を図った。</p> <p>ウ 成果</p> <p>(1) エコツーリズム・スポーツツーリズム等の地域の特徴を活かした観光発展、北東アジア地域の交通網の維持・発展、環境保護に対する共同貢献等を各地域が協調して推進していくことで一致した。</p> <p>(2) 環日本海定期貨客船や定期航空路線等サミット参加地域を繋げている既存の全ての交通路線の維持・発展に最大限の努力を行うことで一致した、</p> <p>(3) 2014年に鳥取県で開催するGTI(広域圏們江開発計画)地方協力委員会に向けた各地域の連携強化や、国際イベント(全国障がい者芸術・文化祭、ワールドマスターズゲーム等)への相互支援について一致した。</p> <p>(4) 世界市場からの観光客誘致に向けた取組の必要性、青少年交流の促進等について提案し、各地域からの賛同を得た。また、北朝鮮の拉致問題解決について関係地域に働きかけた。</p> <p>(5) 次回サミットは、2014年にモンゴル中央県で開催することに合意した。</p> <p>エ 課題 引き続き、物流促進・観光客誘致等の経済・観光分野を中心として、合意事項の具体化を進める。 また、地域間の相互理解促進と人材育成のため、青少年交流やスポーツ交流を推進する。</p>

事業名	概要
<p>鳥取県・江原道 ・沿海地方による青少年スポーツ交流事業</p> <p>決算額 2,447千円 (財源内訳) 一般財源 2,447千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で、県外で、国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 東アジア地域の多地域間の青少年交流を通して国際感覚の涵養を図るとともに、環日本海定期貨客船、米子-ソウル便などが「友好を育み、地域をつなぐ」共通の交通・交流基盤であることを広くPRする。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①期間：平成25年7月12日(金)～16日(火)</p> <p>②参加国・人員：鳥取県 19名〔選手15(テニス高校生女10・バドミントン中学生男5) 監督等4〕 江原道 15名〔選手10(テニス高校生女5・バドミントン中学生男5) 監督等3、行政2〕 沿海地方 14名〔選手10(テニス高校生女5・バドミントン中学生男5) 監督等4〕</p> <p>③場所：鳥取県内</p> <p>④内容：合同練習、交流試合、日本文化体験、県内視察等</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ交流の種目を2種目に増やすとともに、スポーツ以外の交流プログラム(合同合宿、バーベキュー交流、日本文化体験等)を充実させた。</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の青少年との共同体験を通じて相互理解を深め、国際感覚を養うことにより、今後の交流の架け橋や地域のリーダーとなる人材の育成に繋がった。</li> <li>・他地域のレベルの高い選手との試合を通じて、鳥取県選手のスポーツのレベル向上に寄与した。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度の開催地である江原道に対して、スポーツ交流以外の交流プログラム(文化体験等)の実施を働きかける必要がある。</li> </ul> <p>(参考)</p> <p>平成22年度～24年度 バドミントン交流 (鳥取県・江原道・沿海地方で持ち回り開催)</p> <p>平成25年度 テニス・バドミントン交流(鳥取県開催)</p>

事業名	概要
<p>海外大学生インターンシップ受入事業</p> <p>決算額 1,009千円 (財源内訳) 一般財源 1,009千円</p> <p>○将来ビジョン I【ひらく】 地域で、県外で、国外で新時代に向かって扉をひらく</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 ⑤-3 北東アジアゲートウェイの推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 東アジア地域(台湾・韓国)の大学生を受入れ、県内観光関連施設で職場体験事業を実施し、県内宿泊施設等のインバウンド対応能力のレベル向上に繋げるとともに、参加大学生がブログ等に鳥取の観光・祭・食の情報を掲載することにより、鳥取県の魅力の情報発信を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①時期：平成25年7月16日(火)～8月23日(金)</p> <p>②対象：日本語によるコミュニケーション能力を有する大学生 台湾大学生20名、韓国江原道大学生10名</p> <p>③職場体験受入施設：11の県内ホテル・旅館等</p> <p>④内容：接遇研修、県内観光施設視察、職場体験、成果報告会</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>参加学生と受入施設の拡充を行った。 参加学生：10名増(20→30名) 受入施設：3施設増(8→11施設)</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受入施設からは、参加大学生とのコミュニケーションを通じて、スタッフも刺激を受け職場も活気づき、また、外国人の文化や考え方なども知るきっかけになったとの高評価を得た。</li> <li>参加大学生には、県内滞在中の観光・祭・食の体験を通して、鳥取県の魅力を感じてもらい、鳥取県のファンを増やすことができた。また、その体験をブログやフェイスブック等に掲載してもらうことにより、台湾及び韓国において鳥取県の魅力を発信することができた。</li> <li>受入施設及び参加大学生から、「有意義な事業であり、今後も継続・拡大して実施して欲しい」との要望を受けている。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>より効果的な事業とするために、大学生の職場体験前の接遇マナー研修を充実させるとともに、受入施設の掘り起こしが必要である。</li> <li>研修修了生のネットワークを構築し、鳥取県との関係を継続的なものとする必要がある。</li> </ul> <p>(参考)</p> <p>平成23年度 参加大学生17名・受入8施設(台湾)</p> <p>平成24年度 参加大学生20名・受入8施設(台湾、韓国)</p> <p>平成25年度 参加大学生30名・受入11施設(台湾、韓国)</p>

事業名	概	要			
国内交流推進事業  決算額 1,481千円 (財源内訳) 一般財源 1,481千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 市町村が取り組む全国各地にある鳥取県とゆかりのある地域との双方にメリットのある新たな交流等を支援することで地域の活性化を図る。  (イ) 事業の実施状況 国内交流をより一層推進するため、「国内交流トライアル補助金」を創設し、市町村が実施する国内交流事業(新たな取り組み、拡大した取り組み)を支援した。(5団体が実施)				
○将来ビジョン I【ひらく】 地域で、県外で、国外で新時代に向かって扉をひらく  ○政策項目 該当なし	区分	市町村	交流先	実施時期	主な内容
	新規	大山町	北海道 東川町	6月 10月	両地域で開催する「Sea to Summit」への相互参加等(派遣、受入)
	拡大	北栄町	滋賀県 湖南市	8月	小中学生の相互訪問等(派遣)
	拡大	岩美町	東京都 武蔵野市	10月	武蔵野市民と岩美町の農水産業者との相互交流等(受入)
	拡大	八頭町	兵庫県 神戸市長田区	10月 11月	学童疎開をゆかりとした平和学習を通じた交流等(派遣、受入)
	拡大	境港市	大阪府 岸和田市等	12月	全国コットンサミットを通じた地域間交流の拡大(派遣)
	(参考) 国内交流トライアル補助金制度概要(H25年度) 補助対象：市町村(複数市町村による連携含む) 対象事業：市町村が新たに行う国内交流事業(既存の交流分野の拡大を含む) 補助率：1/2(限度額：50万円) ※2年間支援可能				
	イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成25年度の新たな取り組みのため特になし。				
	ウ 成果 ・平成25年度に国内交流トライアル補助金を創設したことにより、地域資源を活用した新たな取り組みが始まってきている。 ・補助金を活用した5団体のほか、他の市町村からも来年度以降の新規の国内交流事業の実施希望が出てきている。				
	エ 課題 ・高速道路網の整備や新規航空路線の開設により大交流時代の幕開けを迎えた今、交流事業をさらに推進できる環境も整ってきていることから、国内交流がより一層進むよう、民間団体が行う交流事業へも県として積極的に支援をして行く必要がある。				



事業名	概	要
<p>鳥取県国際交流財団助成事業</p> <p>決算額 43,209千円 (財源内訳) 一般財源 43,209千円</p> <p>○将来ビジョン V【支え合え】 お互いを認め尊重して、支え合う</p> <p>○政策項目 該当なし</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 本県の国際交流推進の基盤づくりと国際交流活動の支援を行う(公財)鳥取県国際交流財団の事業の助成を行うことにより、本県における国際性豊かな県民の育成と地域の活性化を図るとともに、世界に開かれ、世界に貢献する鳥取県づくりに寄与する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 (公財)鳥取県国際交流財団が行う次の事業に対する助成を行った。 ・在住外国人への支援、多文化共生社会の実現に向けた取り組み (機関紙等による情報提供、国際交流コーディネーターの配置、日本語クラスの運営、医療通訳等ボランティアの派遣、私費留学生奨学金制度の運用等) ・県民と在住外国人との交流促進 (ワールドアラカルト、子どものための異文化理解体験講座、国際交流フェスティバル、多文化共生出前講座の実施等) ・民間国際交流団体の交流事業に対する支援 ・米国バーモント州との青少年交流事業</p> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・財団事業の県民周知を図るため、ティッシュ型広報紙による医療通訳等ボランティア制度の広報や財団サービスを紹介するファイルを市町村窓口等へ配架した。 ・平成24年度に作成した「やさしい日本語版 外国人のための初めての防災ハンドブック」を利用者要望等を受けて、一部多言語化(英語・中国語・タガログ語)し改訂版を作成した。(カラー版34頁、1,000部発行)</p> <p>ウ 成果 ・広報周知もあり医療通訳等ボランティアの派遣実績は増加している。 (医療通訳:52名登録、派遣数136件(前年:56名、127件) コミュニティ通訳:52名登録、派遣数68件(前年:52名、20件)) ・多言語版の防災ハンドブックは、各市町村の広報誌に取りあげられるとともに社会福祉協議会や民生・児童委員会協議会など幅広い機関を通じて活用された。 ・子どものための異文化理解体験講座では、県内小学校27校へ派遣を行い延べ1,656名の児童に多様な文化をふれ合う機会を提供した。 ・米国バーモント州との交流事業では、平成25年度に初めてバーモント州の高校生を受入れ両地域における交流事業が実施できた。</p> <p>エ 課題 ・更に多くの在住外国人や県民に財団事業を知ってもらうため、地域と密接な関係にある市町村を巡回訪問して意見交換をしたり、外国人コミュニティとのネットワークの深化などを進めて行く必要がある。 ・医療・コミュニティ通訳等の派遣需要が増加傾向にある中、通訳者の活動意欲の維持、研修プログラムの工夫による質の向上、人材確保などを図る必要がある。</p>	

7 決算調書  
(総括表)  
一般会計

(単位：円)

区分	科目	予			算			現			決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	A	B	本庁	出納機関		C	A-B-C			
	企画総務費	227,931,000	△11,306,000			216,625,000	198,593,227	192,675,724	5,917,503	0	18,031,773					
	合計	227,931,000	△11,306,000	0	0	216,625,000	198,593,227	192,675,724	5,917,503	0	18,031,773					
	総務手数料	25,000,000				25,000,000	19,563,900	19,563,900	0		5,436,100					
	雑入	257,000				257,000	560,214	543,923	16,291		△303,214					
	小計	25,257,000	0	0	0	25,257,000	20,124,114	20,107,823	16,291	0	5,132,886					
	一般県費充当	202,674,000	△11,306,000	0	0	191,368,000	178,469,113	172,567,901	5,901,212	0	12,898,887					
	合計	227,931,000	△11,306,000	0	0	216,625,000	198,593,227	192,675,724	5,917,503	0	18,031,773					

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(企画総務費)					
(主) 第18回北東アジア地域国際交流・地域国際交流・協力地方府サミット開催事業	1,250,000	1,213,204	0	36,796	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 3地域青少年スポーツ交流事業(東アジア多地域連携交流事業)	2,568,000	2,446,642	0	121,358	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 海外大学生インターンシップ受入事業(東アジア多地域連携交流事業)	1,036,000	1,008,400	0	27,600	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 国内交流推進事業	1,905,000	1,480,916	0	424,084	6の主な事業に関する調べに記載
(主) 鳥取県国際交流財団助成事業	47,876,000	43,208,930	0	4,667,070	6の主な事業に関する調べに記載
東南アジア交流推進事業(東アジア多地域連携交流事業)	950,000	937,137	0	12,863	(財) 自治体国際化協会が実施している「海外自治体幹部交流協力セミナー」を活用して、東南アジアから地方自治体幹部を招聘した。
ロシア極東地域交流推進事業	3,965,000	3,924,080	0	40,920	沿海地方及びハバロフスク地方との青少年交流事業、両地域における鳥取県PR事業等を実施し、両地域との友好交流関係を深化させた。また、県民に対するロシア紹介事業を実施した。
韓国交流推進事業	5,331,000	4,662,305	0	668,695	鳥取県及び韓国江原道職員の相互派遣や交流協議団等の派遣受入を通じた様々な分野における情報交換や、日韓友好資料館の展示運営に対する支援を行うとともに、国際理解推進に効果がある外国語学習を支援するため、韓国語初級学習者を対象にスピーチ大会を実施し、交流を推進した。

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
中国交流推進事業	3,666,000	2,807,416	0	858,584	吉林省へ県立日野高校生徒ら青少年芸能交流団を、河北省へコンテントンツ関係団体等のまんが・アニメに係る交流協議団を派遣した。
モンゴル中央県交流推進事業	2,332,000	2,180,960	0	151,040	モンゴル中央県から農業研修生、行政実務研修生を受け入れるとともに、モンゴル中央県設立90周年式典へ統轄監を団長とする代表団と、技術指導を目的に農業専門家を派遣した。
台湾交流推進事業	3,300,000	2,353,876	0	946,124	台湾台中市から青少年サマースクール団を受け入れるとともに、台中市へしゅんしゃん傘隔りを行う芸能交流団と交流協議団を派遣した。
自治体職員協力交流事業	3,597,000	2,892,595	0	704,405	友好提携先との国際協力推進のため、(財)自治体国際化協会の「自治体職員協力交流事業」を活用して中国吉林省の公務員1名を受け入れ、商工分野等の研修を実施した。
国際交流員等活用事業	69,170,000	64,895,881	0	4,274,119	国際交流員をJETプログラムにより2名、単県で11名配置し、交流地域との国際交流事業や国際理解講座等への派遣を実施し、地域の国際化を推進した。
ブラジル交流促進事業	4,833,000	4,032,368	0	800,632	中堅リーダーの受入や、日本語指導員の派遣を実施し、ブラジル鳥取県人会との今後の交流の継続・発展並びに更なる民間交流を促進した。
交流ネットワーク活用事業	16,141,000	14,837,929	0	1,303,071	(財)自治体国際化協会鳥取県支部に委託し世界ととりつアーククラブ会員への情報提供事業等や海外や県外の県人会との連携強化により鳥取の情報発信を図り、また、地方公共団体の海外共同事務所設置費を負担するなど、効果的な鳥取県の発信をおこなうことにより交流の活性化を図った。
パスポート発給事務費	29,505,000	28,920,107	0	584,893	旅券法に基づき、一般旅券(パスポート)の申請受理、作成及び適正な交付を行った。

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
国際関係調整費	19,200,000	16,790,481	0	2,409,519	環日本海諸国等への各種訪問団派遣及び各国からの訪問団受入れに機動的に対応し、交流を促進した。
目計	216,625,000	198,593,227	0	18,031,773	
合計	216,625,000	198,593,227	0	18,031,773	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位：円)

収入科目	目		単価 (円)	件数	証紙はりつけ額 (円)	備考
	節	細節				
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	2,000円	9,879	19,563,900	【件数】 新規発給 9,761件 記載事項訂正 82件 記載事項変更 5件 査証欄増補 31件 渡航先追加 0件
		企業手数料	200円			
		計(節)	2,000円	9,879	19,563,900	
		本庁執行分計(目)	2,000円	9,879	19,563,900	
		出納機関執行分計(目)				
		目計			19,563,900	
		合計			19,563,900	

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
総務手数料	企画手数料	旅券手数料	9,879	19,563,900	19,563,900	0	0	旅券法、鳥取県手数料徴収条例	
		計(節)	9,879	19,563,900	19,563,900	0	0		
本庁執行分計(目)			9,879	19,563,900	19,563,900	0	0		
出納機関執行分計(目)									
目計			9,879	19,563,900	19,563,900	0	0		
合計			9,879	19,563,900	19,563,900	0	0		

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	目							
雑入	雑入	国際交流員敷金返金	4	312,000	312,000	0	0	なし	
		非常勤職員雇用保険料	148	231,923	231,923	0	0	なし	
計(節)			152	543,923	543,923	0	0		
本庁執行分計(目)			152	543,923	543,923	0	0		
出納機関執行分計(目)			12	16,291	16,291	0	0		
目計			164	560,214	560,214	0	0		
合計				560,214	560,214	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

1 3 税外収入未済額調べ 該当なし

1 4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ

(単位：円)

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考
		議決	期間	限度額		債務負担行為の期間			合計 A+B	
						24年度 までの 執行額	25年度 執行額	26年度以降 の執行予定額		
パスポート 発給業務委 託	委託 料	H24.12.18	H25 ～H 29	139,520,000	0	27,903,267	114,802,012	142,705,279	142,705,279	増税 によ る
		H26.3.5	H26 ～H 29	3,192,000	0	27,903,267	114,802,012	142,705,279	142,705,279	
合	計			142,712,000	0	27,903,267	114,802,012	142,705,279	142,705,279	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ  
 (1) 負担金

(単位：円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
企画総務費	1,560,000	単 県	平成25年度JETプログラムに係る自治体国際化協会負担金	財団法人自治体国際化協会	定額	H25.5.22	1,344,000	同協会規約	団体割会費 人員割会費
企画総務費	214,000	単 県	2013年度モンゴル国中央県職員等の農業研修に関する合意書に基づく生活補助費	個人(モンゴル農業研修員)	定額	H25.10.4 H25.11.5 合計	108,000 104,400 212,400	2013年度モンゴル国中央県職員等の農業研修に関する合意書	
企画総務費	7,720,000	単 県	平成25年度自治体国際化協会海外事務所設置分担金	財団法人自治体国際化協会	定額	H25.12.16	6,000,000	同協会規約	
支出金額が10万円未満のもの							99,683		
本庁執行分計							7,656,083		
出納機関執行分計							0		
目 計							7,656,083		
合 計							7,656,083		



(2) 補助金  
 予算科目 ( 企画総務費 )  
 ① 国 補 分 該 当 不 可  
 ② 単 県 分

(単位：円)

補助金等 の名称 (補助金等の創設年度)	事業の内容	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
								概算 精算 の別	支出年月日	金額	
琴浦町日韓友好資料館 企画運営委員会負担金 (H16年度)	日韓交流に対する理解を深め、両国の交流の促進を図ることを目的とする。	琴浦町 日韓友好資料館 運営委員会		406,649 (補助率：定額)	—	—	H26.4.28	概算	H25.6.17	500,000	
					H25.4.30	—	—	戻入	H26.5.8 合計	△93,351 406,649	
鳥取県国際交流財団事業費補助金 (H5年度)	鳥取県国際交流財団の運営費等を補助し、一層の国際交流の推進を図る	(公財) 鳥取県国際交流財団		50,961,000 (補助率：定額)	—	—	H26.5.15	概算	H25.4.26	10,805,000	
					H25.4.2	—	—	概算	H25.7.5 H25.10.8 H26.1.16 H26.3.14 H26.5.21 合計	13,231,000 13,714,000 8,477,000 △3,458,000 △188,590 42,580,410	

補助金等 の名称 (補助金等の創設年度)	事業の内容	間接	交付先	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
								概算 精算	支出年月日	金額	
青少年国際協力支援事業補助金 (H8年度)	本県青少年の国際理解と健全育成を図るため、県内国際交流団体が行う事業に対して助成を行う		青年海外協力隊鳥取県OV会	934,454	—	—	H26.5.16	精算	H26.5.21	500,424	
				(補助率:定額)	H25.7.26	—	—				
鳥取県海外県人会支援事業費補助金 (H3年度)	在外県人会の活動に対し助成する		ブラジル鳥取県人会外2件	10,969,340	—	—	H26.5.29	概算	H25.12.17	750,000	
				(補助率:定額)	H 25.6.28 他	H26.3.31	—	概算 精算	H25.12.18 H26.5.29	250,000 0	合計 1,000,000
				1,000,000	H 25.7.26 他	H26.4.25 他	H 26.5.15 他				

補助金等 の名称 (補助金等の創設年度)	事業の内容	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認又は内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況		備考
								概算 精算 精算 精算 精算 戻入	支出年月日	
国内交流トライアル補助金 (H25年度)	県内市町村が実施する新規、発展型の国内交流事業の拡充)の国内交流事業の支援を行い、国内交流の推進、地域の活性化を図る	伯州綿連絡協議会 外4件		2,346,738  (補助率: 1/2但し,1 事業の上限 は500,000 円) 1,126,716	—	—	H26.4.2 他	H26.1.22	151,000	
					H 25.9.25 他	H26.2.22 外	—	H26.2.5 H26.2.20 H26.3.11	74,000 204,000 228,676	
					H 25.10.15 他	H26.3.24 他	H 26.3.26 他	合計	500,000 △30,960 1,126,716	
本庁執行分計									45,614,199	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									45,614,199	

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし  
(3) 交付金 該当なし

## (4) 委託料

(単位：円)

予算科目(目)	国 補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等年 月日(契 約保証金 納付等年 月日)	完了 年月日 履行検査年 月日	支出の状況		備考		
				当 初 契 約 契 約 期 間	契 約 額			支 出 年 月 日	金 額			
企画総務費	単 県	平成25年度鳥取 県江原道職員相 互派遣研修生受 入業務委託	(公財)鳥取 県国際交流 財団	予定価格	契約期間	省略 納付等年 月日)	H26. 3. 31	概	H25. 5. 7	1,145,100	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため	
				変更契約(最終)	契約額				契約期間	H25. 7. 1		568,200
					(契約年月日)契約額					H25. 10. 15		568,200
企画総務費	単 県	「話してみよう 韓国語」第9回鳥 取県大会運営業 務委託料	(公財)鳥取 県国際交流 財団	予定価格	契約期間	省略 (免除)	H26. 4. 24	概	H26. 1. 4	658,500	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため	
				変更契約(最終)	契約額				契約期間	H26. 5. 21		△341,415
					( )					合計		2,598,585
企画総務費	単 県	平成25年度自治 体職員協力交流 研修員委託料	(公財)鳥取 県国際交流 財団	予定価格	契約期間	省略 (免除)	H26. 1. 31	概	H25. 7. 22	861,000	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため	
				変更契約(最終)	契約額				契約期間	H26. 4. 10		0
					( )					合計		861,000
企画総務費	単 県	平成25年度自治 体職員協力交流 研修員委託料	(公財)鳥取 県国際交流 財団	予定価格	契約期間	省略 (免除)	H26. 3. 31	概	H25. 4. 26	888,400	国際交流事 業の委託先 として最も 適当なため	
				変更契約(最終)	契約額				契約期間	H25. 7. 1		914,000
					( )					H25. 10. 1		888,300
								H26. 1. 10	706,200			
								H26. 5. 21	△683,288			
								合計	2,713,612			

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等年 月日(契 約保証金 納付等年 月日)	完了 年月日 履行検査年月 日	支出の状況		備考	
				当初 予定価格	契約額 (契約年月日)契約額 変更契約(最終)	契約期間			支 出 区 分	支 出 年 月 日		金 額
企画総務費	単県	鳥取県旅券発給 業務委託料	マンパワ ー・グルー プ(株)	140,000,000	(H25. 3. 28) 139,516,335 (限度額)	H25. 4. 1 ～ H30. 3. 31	H25. 5. 7 H25. 6. 7 H25. 7. 9 H25. 8. 9 H25. 9. 6 H25. 10. 7 H25. 11. 7 H25. 12. 2 H26. 1. 16 H26. 2. 10 H26. 3. 7 H26. 4. 10	精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精 精	H25. 6. 7 H25. 6. 26 H25. 7. 29 H25. 8. 29 H25. 9. 27 H25. 10. 22 H25. 11. 21 H25. 12. 18 H26. 1. 24 H26. 2. 24 H26. 3. 19 H26. 4. 24	2,328,267 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000 2,325,000	新 規 プ ロ ポ ザ ル	
					(H26. 3. 10) 142,705,279 (限度額)	H25. 4. 1 ～ H30. 3. 31	H25. 5. 20 H25. 6. 18 H25. 7. 19 H25. 8. 20 H25. 9. 20 H25. 10. 10 H25. 11. 14 H25. 12. 11 H26. 1. 17 H26. 2. 18 H26. 3. 12 H26. 4. 16	計	合計	27,903,267		

(単位：円)

予算科目(目)	国補単県の別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約			入札等年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査年 月日	支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日)契約額	契約期間			支出区分	支出年月日		金額
企画総務費	単県	平成25年度 とつとりふ るさと大使 制度の運用 等に係る委 託料	(財)自 治体国 際化協 会鳥取 県支部	(契約年月日)契約額	契約期間	契約形態	H26. 3. 31	H26. 4. 4	概	H25. 5. 30 H25. 7. 12 H25. 10. 9 H26. 1. 22 H26. 5. 7 合計	250,000 250,000 250,000 250,000 △392,121 607,879	国際交流事業の 委託先として最 も適当なため
				1,000,000	H25. 4. 1 ～ H26. 3. 31	省略 (免除)						
				( )	( )	随						
企画総務費	単県	青少年スポ ーツ交流硬 式テニス大 会等運営業 務委託料	鳥取県 テニス 協会	(H25. 7. 1) 260,000 (限度額)	H25. 7. 13 ～ H25. 7. 15	H25. 6. 26 (免除)	H25. 7. 15	H25. 7. 23	概 戻 計	H25. 7. 9 H25. 8. 12 合計	260,000 △47,085 212,915	新規: テニスの国際交 流事業の委託先 として最も適当 なため
				300,000	( )	随						
企画総務費	単県	青少年スポ ーツ交流バ ドミントン 大会等運営 業務委託料	鳥取県 バドミ ントン 協会	(H25. 7. 1) 296,545 (限度額)	H25. 7. 13 ～ H25. 7. 15	H25. 6. 26 (免除)	H25. 7. 15	H25. 7. 30	概 精 計	H25. 7. 8 H25. 7. 31 合計	296,545 0 296,545	新規: バドミントンの 国際交流事業の 委託先として最 も適当なため
				300,000	( )	随						
予定価格が20万 円未満のもの											31,500	
本庁執行分計											35,225,303	
出納機関執行分計											0	
目計											35,225,303	
合計											35,225,303	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成26年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出資金	500,320,000円	0円	0円	500,320,000円	公益財団法人 鳥取県国際交流財団	
出資金	150,000,000円	0円	150,000,000円	0円	公益財団法人 中海水鳥国際交流基金財団	平成25年5月21日に 生活環境部 水・大気環境課に所管替
出資金	10,000,000円	0円	0円	10,000,000円	一般財団法人 因幡街道ふるさと振興財団	
合計	660,320,000円	0円	150,000,000円	510,320,000円		

(2) 金券類の受払状況  
ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 0	円 2,880	円 2,880	円 0	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	0	2,880	2,880	0	

イ タクシークーケットの受払状況

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購 入 枚 数	使 用 枚 数 及 び 金 額		
86 枚	90 枚	86 枚	90 枚	
		173,060 円		

(3) 基金該当なし



(4) 債権

(平成26年3月31日現在)

債権の名称	前年度末		本年度中				本年度末		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
入居敷金	円 1,198,000	14	円 54,000	1	円 354,000	5	円 898,000	10	国際交流員宿舎入居敷金 ・ 前年度末の債権額に誤りがあったため、正しい額への調整のためH25年度中に54,000円の増額を行い、またH25年度中にこの債権が消滅したため同債権の減額を行った。 ・ 12(6)諸収入の国際交流員敷金返金額は354,000円からクリーニング代42,000円を差し引いた額である。
合計	円 1,198,000	14	円 54,000	1	円 354,000	5	円 898,000	10	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ 該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

27 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

特になし
------

注1 本表には、できるだけ何らかの意見・要望等を記載してください。

2 記載する内容

- ①業務の効率化に関する意見等、②制度改正等に関する意見等、③事務の改善に関する意見等、④事務の執行上、支障となっている事項等
- ⑤その他（事業所管課への要望や県政全般に対する意見・要望等）

(2) 監査委員事務局に対する要望等

(例：日程、調書様式、その他監査に関する要望、改善点等)

特になし
------

[テキストを入力]